

ぽっぽっぽ

8・9月の出来事

- 9月 6日(木)……誕生会・職員会議
- 9月11日(火)……イエローシート・キャンペーン
- 9月13日(木)……避難訓練(地震)(PM)
- 9月21日(金)……日帰り旅行(上越市方面)
- 9月23日(日)……板額の宴(PM)

酷暑の夏も過ぎ、夏の空から秋の空へと徐々に変わって来ています。暦のうえでは二十四節季の白露を迎え朝晩の気温も下がり、秋に向かって今日この頃です。皆さんも体調を崩さぬよう気をつけて過ごしてください。



避難訓練(震災)が行われました

9月13日に避難訓練を行いました。新施設で初めての地震を想定した訓練でしたが、皆さん落ち着いて行動しており無事に終えることができました。

避難訓練の後に、セコムの方からAEDの使用方法の講習がありました。職員も訓練用の機材を使い、応急救護の方法を再確認することができました。

「板額の宴」に参加しました

9月23日(日)に奥山荘歴史館で行われた「板額の宴」の姫の市に参加し、胎内市のゆるきゃら「板額ちゃん」のふきんや文鎮などのグッズやその他の手芸品を販売してきました。

当日は天気も良く、大勢のお客様が来場し、販売コーナー、イベントコーナー共に盛況でした。

日帰りバス旅行に行ってきました

9月21日(金)に上越方面に行ってきました。当日は天気が心配でしたが、雨もほとんど降らずに楽しむことができました。

天領出雲崎時代館・出雲崎石油記念館では江戸時代の街並みが再現されており、当時の暮らしや石油精製品などを見学しました。そして昼食後にそれぞれおみやげを買いました。



午後からは、今年の6月にリニューアルオープンした上越水族博物館(うみがたり)を観覧しました。迫力のあるイルカショー、かわいいシロイルカやペンギンを見たり、様々な海の生き物を見ることができ、とても楽しい旅行でした。

9・10月の予定

- 10月 4日(木)……誕生会・職員会議
- 10月11日(木)……イエローシート・キャンペーン
- 10月12日(金)……ボウリング会
- 10月21日(日)……ボランティアフェスティバル in たいない

* 編集後記 *

雑学 「首を切る」が解雇を意味するワケ

解雇する事を「首を切る」といいます。語感が悪いので「切る」を避けて、「首にする」ともいいますが、どうして「首を切る」が解雇を意味するのでしょうか。解雇の意味での「首を切る」は、どうも歌舞伎からきているようです。

歌舞伎の小道具に切られた人間の首の作り物があり「切り首」といいます。その切り首は、首実検や立ち廻りなどの場面で使われます。切り首は胴体から切り離されたもので、そこから「首を切る」が歌舞伎の世界で、縁を切る、解雇するという意味の隠語になり、それが一般化したと考えられています。

八幡